

「新発田市こども条例（仮称）」をつくるためのアンケート（一般）

1. 目的

各設問について、こどもたちが現在どのような認識を持っているかを把握するため。

また、大人やこどもが通う各施設における、こどもに関する課題等に対する考え方も併せて把握することで、「新発田市こども条例（仮称）」の制定資料の参考とするため

2. 対象者 令和6年4月1日現在の18歳以上の市民

3. 回答期間 令和6年6月1日（金）～令和6年6月30日（日）

4. 実施方法 無記名アンケート方式により、広報しばたや市公式LINEを通じて周知し・インターネットによる回収し、集計した

5. 回答状況 回答数 76

問1 あなたの年齢について教えてください。（令和6年4月1日現在）

18歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳以上
5	25	22	11	6	7

問2 あなたは、子どもの権利を知っていますか。

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
内容までよく知っている	9	0	3	1	2	1	2
内容について少し知っている	30	0	9	12	5	2	2
聞いたことはあるが、内容は知らない	26	5	6	6	3	3	3
聞いたことがない	11	0	7	3	1	0	0

(回答割合)

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
内容までよく知っている	11.8%	0.0%	12.0%	4.5%	18.2%	16.7%	28.6%
内容について少し知っている	39.5%	0.0%	36.0%	54.5%	45.5%	33.3%	28.6%
聞いたことはあるが、内容は知らない	34.2%	100.0%	24.0%	27.3%	27.3%	50.0%	42.9%
聞いたことがない	14.5%	0.0%	28.0%	13.6%	9.1%	0.0%	0.0%

問3 あなたが考える子どもにとって特に大切だと思うことは何ですか。

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
自分の気持ちを自由に言ったり、話したりできること	65	5	21	17	9	6	7
ごはんや寝るところがあって、安心して暮らすこと	67	5	23	19	10	4	6
自分らしく成長できること	57	4	20	16	7	4	6
病気やけがをしたら病院へ行けること	60	5	23	16	9	3	4
仲間とグループを作って遊んだり、スポーツができること	40	3	12	11	8	2	4
仲間外れにしたり、いじめたりしないこと	53	3	17	14	9	4	6
周りの人から痛いこと、怖いことをされないこと	56	4	20	17	7	3	5
将来の夢に向かって、やりたいことができること	62	4	22	18	8	4	6
その他	11	2	3	3	2	0	1
わからない	0	0	0	0	0	0	0

その他の意見

公共交通機関で、塾や中学や高校に不自由なく通えること。

伸び伸びと走り回ったり、遊べること

道路や用水路など危険から守ってもらえること、自己肯定感を高められること

愛情を感じられること

安全に、おもいっきり遊べる場所があること

金銭的な不安なく学べること

保護者（生みの親、育ての親）に存在や性格を認めてもらうこと、

見た目では計れない他者の家庭環境に想いを馳せる想像力や知見

老害のクレームの対象にならないこと

質の高い教育を受けること

SNSなどの情報の管理

自分で生きる力を育てられる環境にあること

(回答割合 ※複数回答のため合計は100%にならない)

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
自分の気持ちを自由に言ったり、話したりできること	85.5%	100.0%	84.0%	77.3%	81.8%	100.0%	100.0%
ごはんや寝るところがあって、安心して暮らすこと	88.2%	100.0%	92.0%	86.4%	90.9%	66.7%	85.7%
自分らしく成長できること	75.0%	80.0%	80.0%	72.7%	63.6%	66.7%	85.7%
病気やけがをしたら病院へ行けること	78.9%	100.0%	92.0%	72.7%	81.8%	50.0%	57.1%
仲間とグループを作って遊んだり、スポーツができること	52.6%	60.0%	48.0%	50.0%	72.7%	33.3%	57.1%
仲間外れにしたり、いじめたりしないこと	69.7%	60.0%	68.0%	63.6%	81.8%	66.7%	85.7%
周りの人から痛いこと、怖いことをされないこと	73.7%	80.0%	80.0%	77.3%	63.6%	50.0%	71.4%
将来の夢に向かって、やりたいことができること	81.6%	80.0%	88.0%	81.8%	72.7%	66.7%	85.7%
その他	14.5%	40.0%	12.0%	13.6%	18.2%	0.0%	14.3%
わからない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問4 子どもが困ったり悩んだりしたときに、どのような相談窓口があればよいと思いますか。

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
聞いたことを秘密にしてくれるところ	54	5	20	16	6	2	5
たくさん話を聞いてくれるところ	49	2	19	14	7	1	6
学校や家から遠い、離れたところ	8	0	4	3	0	0	1
電話やメール、SNSなど、直接会わずに相談できるところ	52	4	16	14	9	4	5
直接会って相談できるところ	35	2	12	10	6	2	3
いつでも相談できるところ	63	5	19	19	9	4	7
その他	7	0	3	1	1	0	2
わからない	1	0	0	0	0	1	0

その他意見

- ・アドバイスを押し付けずにしっかり聴いてくれるところ
- ・年が近い人
- ・心を打ち明けられるような人柄の人がいるところ
- ・自身も家庭や学校で悩んだ経験がある、年齢の近い人(高校生や大学生や社会人3年目位まで)が話を書いてくれる窓口(電話やメール)
- ・保護者に相談できず、家に居場所が無い子には、いつも落ち着ける、居心地の良い安全基地となるところが必要
- ・学校や園と綿密でスムーズに情報共有されていること。
- ・学校での教員以外の相談員への相談

(回答割合 ※複数回答のため合計は100%にならない)

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
聞いたことを秘密にしてくれるところ	71.1%	100.0%	80.0%	72.7%	54.5%	33.3%	71.4%
たくさん話を聞いてくれるところ	64.5%	40.0%	76.0%	63.6%	63.6%	16.7%	85.7%
学校や家から遠い、離れたところ	10.5%	0.0%	16.0%	13.6%	0.0%	0.0%	14.3%
電話やメール、SNSなど、直接会わずに相談できるところ	68.4%	80.0%	64.0%	63.6%	81.8%	66.7%	71.4%
直接会って相談できるところ	46.1%	40.0%	48.0%	45.5%	54.5%	33.3%	42.9%
いつでも相談できるところ	82.9%	100.0%	76.0%	86.4%	81.8%	66.7%	100.0%
その他	9.2%	0.0%	12.0%	4.5%	9.1%	0.0%	28.6%
わからない	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%

問5 地域活動や行政運営において、子どもの意見を聞くことは大切だと思いますか。

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
そう思う	46	5	14	13	5	3	6
ある程度そう思う	28	0	10	8	6	3	1
あまり思わない	2	0	1	1	0	0	0
全く思わない	0	0	0	0	0	0	0

(回答割合)

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
そう思う	60.5%	100.0%	56.0%	59.1%	45.5%	50.0%	85.7%
ある程度そう思う	36.8%	0.0%	40.0%	36.4%	54.5%	50.0%	14.3%
あまり思わない	2.6%	0.0%	4.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
全く思わない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問6 あなたは、普段から子どもの声に耳を傾けていると思いますか。

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
そう思う	20	1	9	5	2	1	2
ある程度そう思う	49	3	15	15	7	5	4
あまり思わない	7	1	1	2	2	0	1
全く思わない	0	0	0	0	0	0	0

(回答割合)

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
そう思う	26.3%	20.0%	36.0%	22.7%	18.2%	16.7%	28.6%
ある程度そう思う	64.5%	60.0%	60.0%	68.2%	63.6%	83.3%	57.1%
あまり思わない	9.2%	20.0%	4.0%	9.1%	18.2%	0.0%	14.3%
全く思わない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問7 子どもの権利が守られているかを確認するには何が必要だと思いますか。

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
定期的な子どもへの「子どもの権利」についてのアンケート等の実施	34	1	12	11	6	1	3
「子どもの権利」について子ども同士が話し合う場の開催	48	4	18	12	5	3	6
「子どもの権利」について様々な分野の人々が集まって話し合う場・会議等の開催	39	1	12	10	9	4	3
「子どもの権利」を踏まえた施策・取組のチェックリストの作成と評価の実施	41	5	16	8	5	3	4
その他	4	1	2	1	0	0	0
わからない	3	0	1	1	0	1	0

その他の意見

子育て世帯・教育現場の大人へのアンケート

1、児童相談所の権限の強化、2、行政の横のつながり、3、学校・家庭・地域の連携

校長先生や先生、地域の見回り、市民一人ひとりが子どもたちや親の本当の家族のように、お節介になり声をかけたり見守ったり関わること

学校や保育所で楽しく過ごせているか

(回答割合 ※複数回答のため合計は100%にならない)

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
定期的な子どもへの「子どもの権利」についてのアンケート等の実施	44.7%	20.0%	48.0%	50.0%	54.5%	16.7%	42.9%
「子どもの権利」について子ども同士が話し合う場の開催	63.2%	80.0%	72.0%	54.5%	45.5%	50.0%	85.7%
「子どもの権利」について様々な分野の人々が集まって話し合う場・会議等の開催	51.3%	20.0%	48.0%	45.5%	81.8%	66.7%	42.9%
「子どもの権利」を踏まえた施策・取組のチェックリストの作成と評価の実施	53.9%	100.0%	64.0%	36.4%	45.5%	50.0%	57.1%
その他	5.3%	20.0%	8.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
わからない	3.9%	0.0%	4.0%	4.5%	0.0%	16.7%	0.0%

問8 子育てしやすい環境に必要なものは何だと思いますか。

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
保育園や幼稚園、学校などの通園・通学先が身近にあること	57	5	21	15	7	3	6
子育て中の親子が集まったり、遊びたりする場所	46	2	21	10	5	2	6
子育て中の人にや子育て経験者が身近に集まれる場や仕組み	31	2	12	6	5	2	4
子育てサークルなどのグループが自主的な活動をしやすい仕組み	18	1	8	2	3	1	3
子育て中の人の地域の理解	53	3	23	15	7	1	4
地域の人たちが連携して、子どもの活動を育成・支援する場	45	5	16	10	6	4	4
子育ての悩みや困りごとを身近で相談できること	52	2	19	11	9	4	7
子育ての情報の入手のしやすさ	45	4	17	14	5	2	3
その他	18	1	10	4	2	1	0
わからない	0	0	0	0	0	0	0

その他の意見

- ・保護者自身が具合がわるい時の通院や、美容室等の為に、数時間子どもを預かってもらえる場所
- ・柔軟な勤務時間や勤務地を子育て中の保護者が選択できること
- ・使いやすい病児病後児保育の施設
- ・こどもが集まってあそんだり学習できる場所の整備
- ・地域に声をかけてくれる人がいること。
- ・急なお迎えにも対応出来る職場環境、子供らしさ(大声で遊ぶなど)への地域の人の理解
- ・無償の遊んだり、体験できる施設
- ・男性の育休の義務化や市からのお金の助成
- ・子どもを連れて遊びに行けるトイレなどの設備の整った場所の豊富さ
- ・子育て支援金や補助金などの充実
- ・職場の理解
- ・学童に入っていない小学校低学年の子どもを預けられる場所。とくに長期休み中に自分自身の通院があるので困っています。
- ・1、病児保育ができる保育環境、2、発達障害に関する知識、3、施設のバリアフリー、4、24時間体制で対応してくれる相談窓口
- ・親の経済的、時間、家庭環境の改善
- ・安定した収入の得られる企業があること
- ・金銭的余裕
- ・教育資金の補助

(回答割合 ※複数回答のため合計は100%にならない)

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
保育園や幼稚園、学校などの通園・通学先が身近にあること	75.0%	100.0%	84.0%	68.2%	63.6%	50.0%	85.7%
子育て中の親子が集まったり、遊びたりする場所	60.5%	40.0%	84.0%	45.5%	45.5%	33.3%	85.7%
子育て中の人にや子育て経験者が身近に集まれる場や仕組み	40.8%	40.0%	48.0%	27.3%	45.5%	33.3%	57.1%
子育てサークルなどのグループが自主的な活動をしやすい仕組み	23.7%	20.0%	32.0%	9.1%	27.3%	16.7%	42.9%
子育て中の人の地域の理解	69.7%	60.0%	92.0%	68.2%	63.6%	16.7%	57.1%
地域の人たちが連携して、子どもの活動を育成・支援する場	59.2%	100.0%	64.0%	45.5%	54.5%	66.7%	57.1%
子育ての悩みや困りごとを身近で相談できること	68.4%	40.0%	76.0%	50.0%	81.8%	66.7%	100.0%
子育ての情報の入手のしやすさ	59.2%	80.0%	68.0%	63.6%	45.5%	33.3%	42.9%
その他	23.7%	20.0%	40.0%	18.2%	18.2%	16.7%	0.0%
わからない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問9 子どもや子育てにやさしいまちづくりを進めていくために、取り組むべきと思うことはありますか。

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
地域住民等による見守り支援の充実	37	3	14	9	6	1	4
保護者や子どものための相談・支援体制の充実	52	2	19	14	10	2	5
子ども社会参画の促進	24	2	8	3	5	1	5
里親制度など養育する大人がいない子どもに対する支援	35	2	11	9	8	1	4
家庭や学校などで権利の侵害を受けている子どものための救済措置の強化	44	3	14	12	7	4	4
家庭の貧困やヤングケアラーなど、困難な状況に置かれた子どもに対する支援	53	3	17	14	10	4	5
声をあげることができない子どもの意見を聞くための取組み	53	3	20	15	7	3	5
同じ立場や悩みを持つ人同士をつなげるための取組み	34	2	11	10	4	1	6
その他	12	1	4	4	1	0	2
わからない	1	0	0	0	0	1	0

その他の意見

- ・子どもたちが自ら多くの多様なこどもや大人たちと事業を企画運営し体験できる場。石巻こどもセンター「らいつ」を参考
- ・第1子から保育料の無償化、子供を預ける施設への見守りカメラの設置(保護者がいつでも確認できるもの/保育者からの犯罪防止)
- ・子供に意見を聞く機会をもっと多くする
- ・男性の育休や育児参加。不審者案件が多いので各場所防犯カメラの設置や警察の登下校見守りなど。小学生など親が夜まで働いている子どもへの学童保育意外の居場所つくりなど。
- ・ヤングケアラーや、虐待など、本人が気づいていない人に対しての救済措置も必要だと思う。
- ・行き渋り、不登校児童の家庭、学校以外で学べる、集まれる、相談出来る場所
- ・急に職場を休みやすい環境
- ・高齢者の知識や経験の活用
- ・仕事と家事、子育ての両立への理解や家庭内あるいは社会的に分担すること、経済環境の改善、保護者の生活環境に目を向け適切なライフプランを指導すこと、親の息抜きする時間や人、場所を作ること、仕事や家事に追われず子どもとの時間や場所を増やす社会をつくること
- ・公園の整備
- ・教育資金の補助
- ・子に依存しない保護者の大人化

(回答割合 ※複数回答のため合計は100%にならない)

	全体	18歳から 29歳	30歳から 39歳	40歳から 49歳	50歳から 59歳	60歳から 69歳	70歳以上
地域住民等による見守り支援の充実	48.7%	60.0%	56.0%	40.9%	54.5%	16.7%	57.1%
保護者や子どものための相談・支援体制の充実	68.4%	40.0%	76.0%	63.6%	90.9%	33.3%	71.4%
子ども社会参画の促進	31.6%	40.0%	32.0%	13.6%	45.5%	16.7%	71.4%
里親制度など養育する大人がいない子どもに対する支援	46.1%	40.0%	44.0%	40.9%	72.7%	16.7%	57.1%
家庭や学校などで権利の侵害を受けている子どものための救済措置の強化	57.9%	60.0%	56.0%	54.5%	63.6%	66.7%	57.1%
家庭の貧困やヤングケアラーなど、困難な状況に置かれた子どもに対する支援	69.7%	60.0%	68.0%	63.6%	90.9%	66.7%	71.4%
声をあげることができない子どもの意見を聞くための取組み	69.7%	60.0%	80.0%	68.2%	63.6%	50.0%	71.4%
同じ立場や悩みを持つ人同士をつなげるための取組み	44.7%	40.0%	44.0%	45.5%	36.4%	16.7%	85.7%
その他	15.8%	20.0%	16.0%	18.2%	9.1%	0.0%	28.6%
わからない	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%